

フィリア・レター

～ 真の友人からの手紙～



発行所: 中部労災病院

〒455 - 8530

名古屋市港区港明 1-10-6

TEL 052 - 652 - 5511

FAX 052 - 653 - 3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>



「フィリア・レター」発刊に際し

- 信頼される病院を目指して -

中部労災病院 院長 堀田 饒

この度、中部労災病院が、患者さんに向けて当院の現況や新しい医療情報などを発信したり、患者さんの建設的な意見を反映する広場として、「フィリア・レター」を隔月毎に発行する運びとなりました。相互理解を深める橋渡しの役目を果たし、信頼される病院の手助けになるのを本小冊子に期待しており、皆で大切に育てていただければと思います。

「フィリア」とは古代ギリシャの思想では「愛」または「友愛」を意味し、良い人間関係を築く上での基本として重視されました。医師（医療スタッフ）と患者さんとの関係に焦点を合わせれば「医のフィリア」となり、病気の診断・治療において、良い医療を目指すには両者の間に「フィリア」の構築が非常に大切と考えられました。医師（医療スタッフ）に求められたのは、フィロントロピア（人間への愛、患者への愛）とフィロテクニア（治療技術への愛）との調和のとれた融合が何よりも重要とされたのです。一方、患者さんの立場からみた「フィ

リア」に2つの要素が含まれ、医療技術、言い換えれば医師（医療スタッフ）への信頼、そして自分を診て呉れる特定の人への信頼すなわち感謝です。この医師（医療スタッフ）と患者さんとの信頼関係の構築を重視する考えは、古代ギリシャと現代とで大きく変わってはいませんが、自然科学の著しい発展と医療技術の進歩には目を見張るばかりです。

当院が掲げます新しい理念には、“医療の質の向上と安全管理の徹底” “生命の尊厳の尊重と患者中心の医療” がうたわれていますが、この度の「フィリア・レター」発刊を機に、前にも倍して皆様から信頼される、そして安全第一の病院を目指し、地域住民と国民の健康維持に努めるべく、職員が一丸となって取り組みたいと思います。この小冊子が、皆さんと中部労災病院との交流と理解を深める絆となり、質の高い、心のこもった医療提供の手助けになることを心より願っています。

今月号のお知らせ

- ① 発刊にあたって 堀田院長
- ② 医師のページ
「めまい」について 正木副院長
- ③ 看護師のページ
季節の看護「熱中症・脱水予防」
子どものケア「夏の子どもの健康対策」

④ 医療スタッフのページ

検査科「気楽に検査を」
放射線科「マルチスライスCTとは」
栄養管理室「食生活を見直してみませんか」
リハビリ科「はじめまして」

⑤ ボランティア&患者様のページ

⑥ みなと祭りに参加しました
次号のお知らせ